

研究・調査報告書

報告書番号	担当
101	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)	
Effects of alcohol on atrial fibrillation: myths and truths. 心房細動のアルコールへの影響； 神話と真実	
執筆者	
Balbao CE, de Paola AA, Fenelon G.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Ther Adv Cardiovasc Dis. 2009 Feb;3(1):53-63. Epub 2008 Aug 21. Review.	
キーワード	
急性飲酒、慢性飲酒、不整脈、心房細動	
要 旨	
<p>背景：</p> <p>アルコールは世界中で最も消費されている‘ドラッグ’です。急性飲酒、慢性飲酒は共に心臓の不整脈、特に心房細動や、いわゆる‘ホリデイ・ハート・シンドローム’に関連しています。研究では疫学・臨床・実験の分野でそれぞれこの関連にかかわるメカニズムの解明が試みられてきました。しかしながら、これらの研究の大部分では相異した結果が出たため、アルコールと心房性不整脈との関係には論議の余地が残っています。</p> <p>目的：</p> <p>この論文では心房細動に関する最近の概念及び、アルコールの歴史的・疫学的・薬理学側面を再検討しました。次に、同分野の文献を調べ、アルコールと心房細動とのまだ明らかでない関係に対し批判的な観点で論じました。</p>	